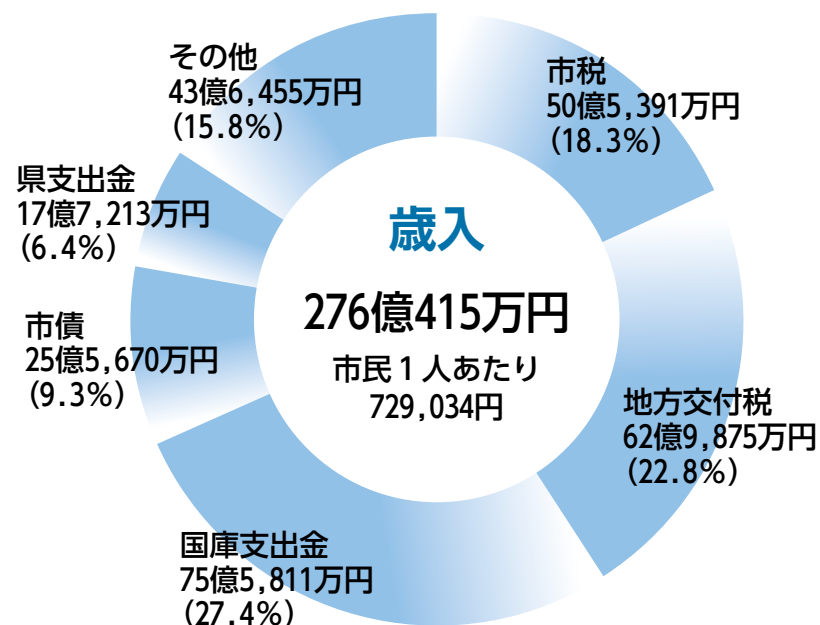


令和2年度 決算から見る府中市

問い合わせ先 財政課
(☎43-7119)

歳入

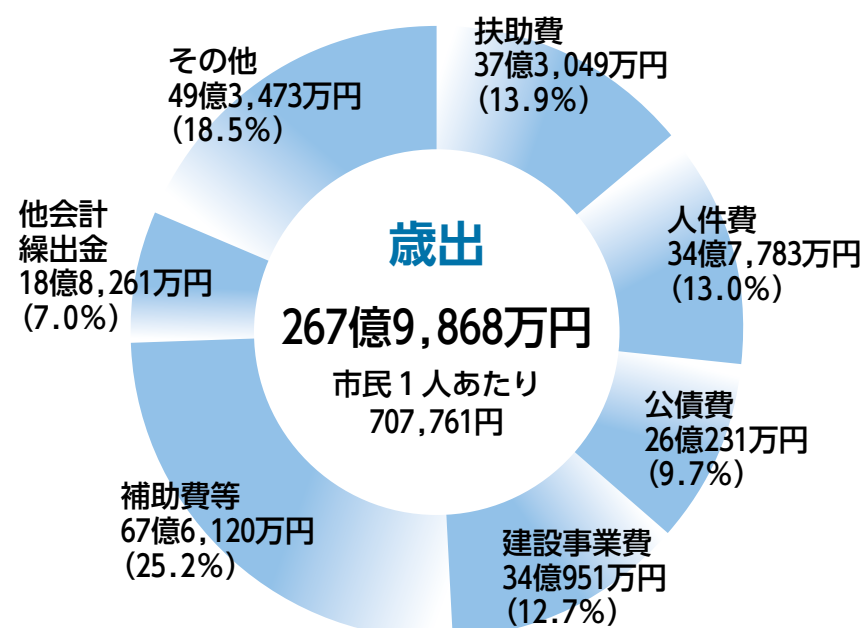


歳入は、前年度と比べ56億7,567万円増加し、276億415万円となりました。

- ▷市税は法人市民税の減少などにより、前年度と比べ1億7,793万円減少しました。
- ▷国庫支出金は特別定額給付金などの新型コロナウイルス対策により、前年度と比べ49億3,749万円増加しました。

歳入から歳出を差し引いた額は8億547万円となりました。

歳出



歳出は、前年度と比べ62億6,708万円増加し、267億9,868万円となりました。

- ▷歳出全体では、新型コロナウイルス対策により大幅に増加しました。
- ▷扶助費と人件費と公債費を足した義務的経費は、前年度と比べ4億4,760万円増加しました。
- ▷建設事業費は環境センターの建設や恋しきの取得などにより、前年度と比べ8億3,285万円増加しました。

特別会計の決算状況

会計	歳入決算額	歳出決算額	差引額
国民健康保険事業	38億3,313万円	37億4,730万円	8,583万円
介護保険事業	53億9,703万円	53億8,023万円	1,680万円
保険事業	53億6,645万円	53億6,590万円	55万円
介護サービス事業	3,058万円	1,433万円	1,625万円
後期高齢者医療事業	7億3,212万円	7億3,120万円	92万円
病院事業債管理	4億3,774万円	4億3,774万円	0万円

企業会計の決算状況

会計	区分	収入	支出	差引額
水道事業	収益的収支	7億6,840万円	6億3,503万円	1億3,337万円
	資本的収支	1億977万円	3億5,503万円	△2億4,526万円
下水道事業	収益的収支	10億1,160万円	7億5,375万円	2億5,785万円
	資本的収支	7億254万円	12億1,972万円	△5億1,718万円
病院事業	収益的収支	12億9,395万円	12億6,766万円	2,629万円
	資本的収支	6,404万円	4億4,303万円	△3億7,899万円

※収益的収支…通常の営業活動に伴う収支、資本的収支…資産の整備に伴う収支。

地方独立行政法人府中市病院機構の決算状況

会計	収入	支出	差引額
府中市病院機構	38億2,671万円	39億475万円	△7,804万円

健全化判断比率などの状況

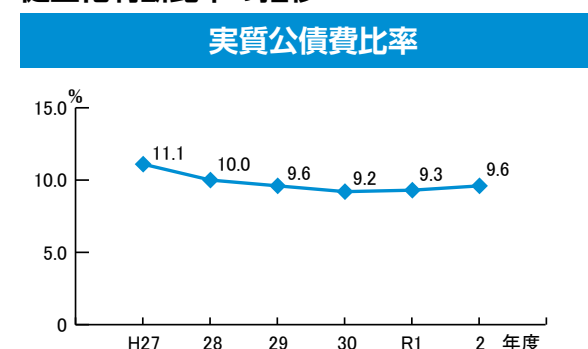
健全化判断比率とは、地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして毎年公表が義務付けられた4つの財政指標のことです。

令和2年度の数値は全ての基準をクリアしています。

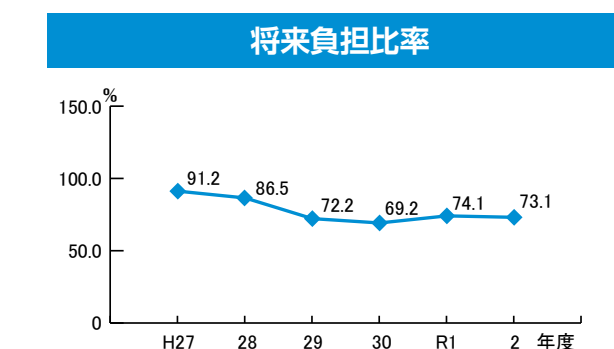
また、公営企業会計（水道事業会計、下水道事業会計、病院事業会計）の資金不足比率も公表が義務付けられていますが、全ての事業において資金不足はありません。

指標名	早期健全化基準	府中市
実質赤字比率 一般会計などの実質赤字の比率	13.07%	— (黒字)
連結実質赤字比率 全会計の実質赤字の比率	18.07%	— (黒字)
実質公債費比率 一般会計などが負担する公債費などの比率	25.0%	9.6%
将来負担比率 地方債残高などの一般会計などが将来負担すべき実質的な負債の比率	350.0%	73.1%

健全化判断比率の推移



実質公債費比率は早期健全化基準（25%）を大きく下回って推移しています。比率は昨年度より増加しています。



将来負担比率も早期健全化基準（350%）を大きく下回って推移し、比率は地方債残高が減少したことにより減少しています。